

地域連携で県内サービス産業の活性化を目指す!!

～埼玉県「サービス産業事業者応援事業」～



埼玉県産業労働部商業・サービス産業支援課 **いそ 英樹**

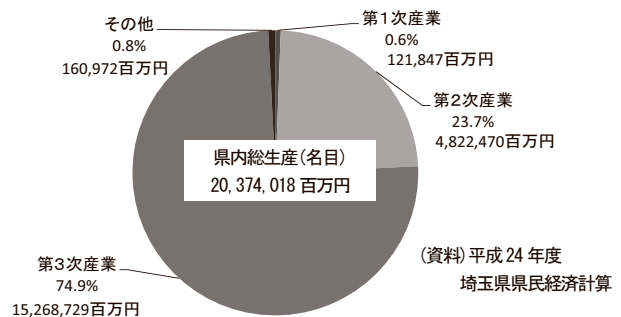
1 地域におけるサービス産業

地方創生を考えるうえで地域経済の活性化は重要な柱の一つであるといえよう。この地域経済の中で大きな役割を担っているのがサービス産業である。

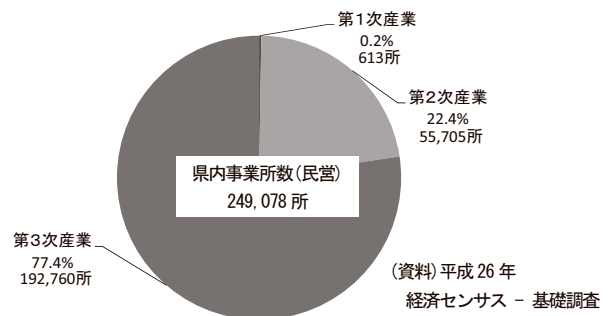
サービス産業とはいわゆる第3次産業を指す。その業種は非常に幅広く、卸売・小売業、旅館・ホテルなどの宿泊業、飲食サービス業、クリーニングや理・美容などの生活関連サービス業、病院・介護施設などの医療・福祉業、学校・学習塾などの教育・学習支援業、情報通信業、運送業、金融業、不動産業といったものを含む。

本県のサービス産業は県内総生産、事業所数及び従業者数における割合が70%を超え、全産業の中で主要な地位を占めている。さらに、その割合は増加傾向にあり、今後、サービス産業の本県経済における役割はますます広がっていくことが期待される。

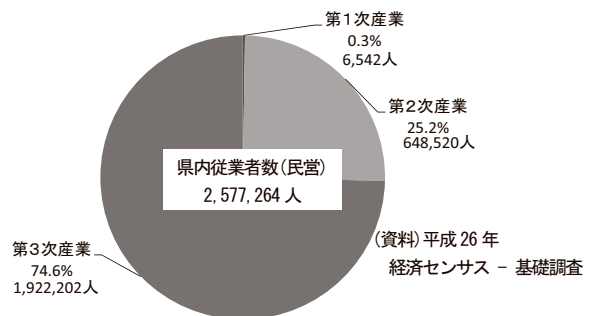
県内総生産(名目)における産業別割合



県内事業所数(民営)における産業別割合



県内従業者数(民営)における産業別割合



【第1～3次産業の業種内訳】

- 第1次産業
農業, 林業 漁業
- 第2次産業
鉱業, 採石業, 砂利採取業 建設業 製造業
- 第3次産業
電気・ガス・熱供給・水道業 情報通信業
運輸業, 郵便業 卸売業, 小売業
金融業, 保険業 不動産業, 物品賃貸業
学術研究, 専門・技術サービス業
宿泊業, 飲食サービス業
生活関連サービス業, 娯楽業
教育, 学習支援業 医療, 福祉
複合サービス事業
サービス業 (他に分類されないもの) など

(資料)日本標準産業分類(平成25年10月改定)

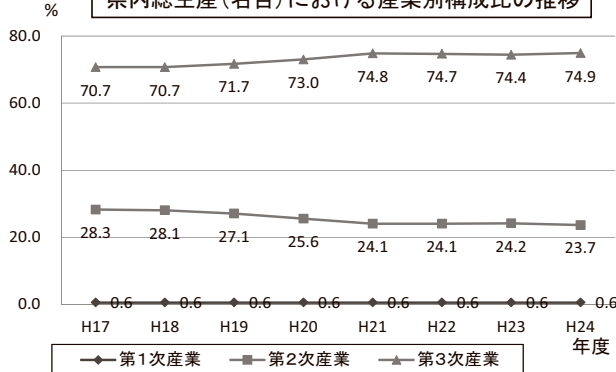
(平成26年4月1日施行)

県内第3次産業における
事業所数及び従業者数(民営)の内訳

産 業	埼玉県(民営)			
	事業所数 (所)	構成比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)
電気・ガス・熱供給・水道業	133	0.1%	5,058	0.3%
情報通信業	1,834	1.0%	23,236	1.2%
運輸業・郵便業	6,966	3.6%	195,976	10.2%
卸売業・小売業	58,581	30.4%	543,077	28.3%
金融業・保険業	3,141	1.6%	51,913	2.7%
不動産業・物品賃貸業	18,090	9.4%	66,656	3.5%
学術研究・専門・技術サービス業	8,770	4.5%	58,891	3.1%
宿泊業・飲食サービス業	28,628	14.9%	232,637	12.1%
生活関連サービス業・娯楽業	23,496	12.2%	121,273	6.3%
教育・学習支援業	9,266	4.8%	82,830	4.3%
医療・福祉	19,275	10.0%	323,026	16.8%
複合サービス事業	976	0.5%	25,301	1.3%
サービス業(他に分類されないもの)	13,604	7.1%	192,328	10.0%

(資料)平成26年経済センサス - 基礎調査

県内総生産(名目)における産業別構成比の推移



(資料)平成24年度埼玉県県民経済計算

2 サービス産業事業者応援事業の取組

サービス産業のさらなる活性化を図っていくために、県では平成26年度から、事業者を身近で支援する機関や専門家とともに「サービス産業事業者応援事業」に取り組んでいる(平成26年度事業名「活力あるサービス産業事業者応援事業」)。

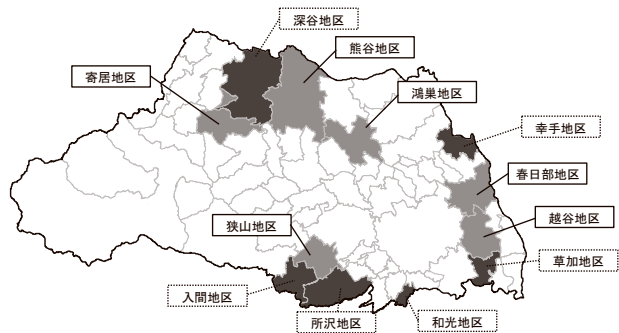
これは、サービス産業の事業者を支援する商工団体(商工会議所・商工会)、金融機関、行政機関や専門家(税理士・中小企業診断士などのいわゆる「士業」)などが連携して、事業者による新サービス・商品づくり、新店舗づくり、多店舗化といった取組を支援し、県内各地のサービス産業を盛り上げていくという事業である。県内各地で支援機関や専門家などによる地域連携モデルチームを構築し、チームのメンバーがタッグを組んで事業者の新事業展開や売れる店づくり、組織体制の強化や販売方法の改善といった生産性向上への取組などを後押ししていく。

地域連携モデルチーム



県では県内各地区の商工会議所・商工会と協働で、平成26年度と平成27年度にそれぞれ6地区で地域連携モデルチームを構築した。

地域連携モデルチーム地区一覧



平成27年度	
地区名	中心となる団体
熊谷地区	熊谷商工会議所
狭山地区	狭山商工会議所
春日部地区	春日部商工会議所
鴻巣地区	鴻巣市商工会
寄居地区	寄居町商工会
越谷地区	越谷市商工会

平成26年度	
地区名	中心となる団体
深谷地区	深谷商工会議所
所沢地区	所沢商工会議所
草加地区	草加商工会議所
和光地区	和光市商工会
入間地区	入間市商工会
幸手地区	幸手市商工会

地域連携モデルチームの特長はメンバーそれぞれが持つ強みを活かした連携支援である。

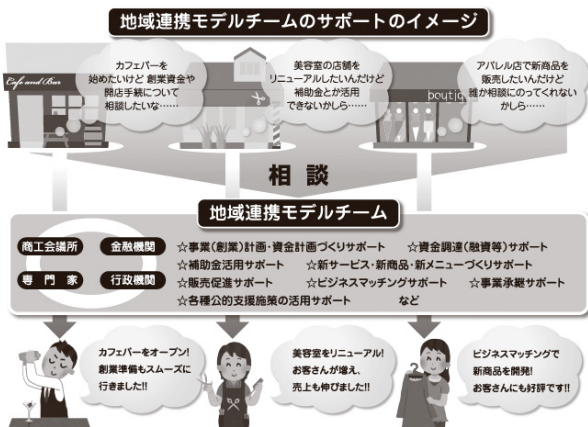
事業者が新事業展開や組織体制の強化、販売方法の改善などの取組をする際には、事業計画・資金計画づくり、融資や補助金などの資金調達、物件・設備・人材の確保をはじめ様々な課題をクリアしていく必要が生じる。

これらの課題を事業者自らが一つ一つ解決していくのは困難な場合が多い。また、事業者が課題解決に向けて支援機関いずれかに相談に行ったとしても、支援機関同士の連携がなければ相談先で解決できる課題はチームによるそれと比べると当然範囲は狭く

なる。

モデルチームの構築により、事業者がメンバーい
ずれかに相談すればメンバー間で情報を共有し、そ
れぞれのツールを活用することでワンストップの効
果的な支援が可能になる。それにより、事業者は新
事業展開などの取組をスムーズに実行させることが
できる。

さらに、モデルチームのメンバーそれぞれが持つ
情報や支援ツールを掛け合わせることによって、販
路拡大支援やビジネスマッチング支援などの際に事
業者に提供できる支援の幅も広がる。



モデルチームでは、メンバーそれぞれの強みを活
かした効果的な連携支援を促進していくために、各
地区の商工団体と県が中心となった連携促進会議を
2~3か月に1回開催する。会議では、メンバーの
現場担当者同志の顔のみえる関係づくり、連携支援
事例の報告と検討をとおした支援ノウハウの共有化
や意見交換などを行い、さらなる連携支援の促進に
つなげる。

実際の連携支援は、案件ごとに関係する担当者が
通常業務のなかでやりとりし、それぞれの強みを活
かしながら事業者を効果的に支援していく。

また、広く事業者にモデルチームをご活用いただ
けるよう、地区ごとに相談案内PRチラシを作成・
配布するなど、モデルチームの周知にも努めている。

地域連携モデルチーム(春日部地区)チラシ

埼玉県 サービス産業事業者応援事業 地域連携モデルチーム(春日部地区)

春日部で商工会議所・金融機関・行政機関・専門家が
地域連携モデルチームを結成!

商業・サービス産業を中心に

**経営者や起業を目指す皆様に
応援します!!**

ご相談をお待ちしています!!

- 新しいお店を出したい、新しい会社を立ち上げたい
- 2号店・3号店を出店したい
- ビジネスパートナーを探したい
- 融資・資金繰りについて相談したい
- 事業承継について相談したい

- お店をリニューアルさせたい
- 新サービス・新商品・新メニューをつくりたい
- 補助金や公的支援施策について知りたい
- 労働(社員)の関係で相談したい
- その他、経営課題について相談したい など

**皆様ぜひ
ご相談ください!!**

お問い合わせ先
春日部商工会議所 TEL048-763-1122 FAX048-763-1127 URL http://www.kasukabe-cci.or.jp

3 地域連携モデルチームの支援事例

ここで、平成26年度に構築したモデルチームによ
る支援事例のいくつかをご紹介します。(平成27年
2月現在)

☆ 深谷地区の事例 ☆

○テーマ

食品製造業から小売店展開!! 自社ブランドの構
築に向けた支援

○ご相談内容

- ・当社は90年近く続く食品製造業者。大手スー
パーなどとの取引が中心だった。
- ・このたび、「自社ブランドを構築し、地元の人
に還元したい」との思いで自社製品(油揚げ)
を使いたいなりずし専門店を開設したいとの相
談があった。

- ・店舗開設にあたっては、店舗内や駐車場等のレイアウト、オープン時の接客シミュレーションなどについても支援してほしいとの要請があった。

○モデルチームによる連携支援

- ・深谷商工会議所と専門家が連携し、新店舗開設のための具体的な事業計画（経営革新）立案や新店舗開設・運営に係るアドバイス、販売促進に向けた支援を実施。
- ・また、深谷商工会議所と日本政策金融公庫熊谷支店が連携し、資金計画づくりや資金調達に向けた支援を実施。

○連携支援による成果

平成26年7月油揚げがもっちりの美味しい
いなりずし「富ばあちゃんのいなり本舗」
オープン！！

☆ 所沢地区の事例 ☆

○テーマ

イメージマスケットを模した人形焼きの開業支援

○ご相談内容

- ・所沢市イメージマスケット「トコロん」をかたどった人形焼きを開発し創業したい。
- ・創業に向けての事業計画・雇用計画・設備投資計画など各種計画や開業資金、創業補助金などの様々な課題について相談したい。
- ・また、販売ターゲット・販売方法・価格設定など販売強化に向けても支援をお願いしたい。

○モデルチームによる連携支援

所沢商工会議所と武蔵野銀行新所沢支店との連携による支援を実施！！

- ・両機関の連携により事業計画・資金計画づくり及び資金調達に向けトータルサポート
- ・さらに、所沢商工会議所により、補助金取得、設備投資、ポスター・チラシ・イベント参加などの販売強化から包装紙・お手さげ品箱まで開業に向け強力でバックアップ

○連携支援による成果

「トコロん焼き」開業！！

開業資金調達や創業補助金取得により設備投資もスムーズに実行！！

ポスター・チラシも完成し、市内の各種イベントに出店！！

☆ 草加地区の事例 ☆

○テーマ

美容室の多店舗展開と法人化に対応した労務管理や顧客数・顧客単価アップに向けた支援

○ご相談内容

- ・美容室の多店舗展開と法人化に伴い、社会保険料負担が発生するため、新たな給与制度を導入したい。
- ・売上の減少に歯止めをかけながら、経費負担の大きい人件費を従業員の納得が得られる給与体系に変更し、新たな人事評価制度を導入したい。
- ・費用対効果を優先した販売促進を実施していきたい。

○モデルチームによる連携支援

◆草加商工会議所のコーディネート◆

- ・当社の経営革新計画（平成23年度彩の国経営革新モデル企業指定）を理解いただける社会保険労務士と連携し、給与体系の見直しと人事管理規程を設ける準備に入る。
- ・販売促進は、ダイレクトメールの発送代行・販売支援事業を手掛ける企業と連携し、経営革新計画実施との相乗効果を狙う。

◆モデルチームによる連携支援◆

- ・NPO 法人ディーセント・ワークへの扉
・・・ 労務管理支援を実施
- ・(有)萃琶・・・・・・ 販売促進支援を実施

○連携支援による成果

平成26年9月1日より社員のモチベーション維持を目的に新たな給与体系スタート。

経営者とスタッフの「働きがい」を重視した。

☆ 和光地区の事例 ☆

○テーマ

急成長する理研 I Tベンチャーによる技術革新への支援

○ご相談内容

- ・当社は他社の追随を許さない技術を持つ理研 I Tベンチャー
- ・その技術力の高さから急激に売り上げを伸ばしているのに伴い資金繰り面で対応を要していた。

○モデルチームによる連携支援

和光市商工会、日本政策金融公庫浦和支店、埼玉りそな銀行和光支店、川口信用金庫和光支店による連携支援を実施！！

- ・商工会が中心となり、今後1年間の綿密な事業計画・資金繰り計画づくりを各金融機関と連携してサポート
- ・当該計画をもとに各金融機関が連携し資金調達に向け支援

○連携支援による成果

綿密な計画に基づきスムーズな資金調達が実施され、今後1年間の安定した資金繰りを確保！！

大手企業からの商品開発委託にも対応でき、自動車開発に欠かせない黎明期のモデルベース開発のシェア確保に大きく前進！！

毎年2倍程度の急成長を遂げる理研 I Tベンチャーの急増する仕入れ資金調達の課題に対し、商工会と複数金融機関の連携支援が解決につながった。

☆ 入間地区の事例 ☆

○テーマ

運送業によるサービスの生産性向上への取組支援

○ご相談内容

- ・当社は食品輸送や住宅・ビル用サッシ輸送など運送業を中心としたサービスを展開。特にサッシに関しては、輸送にとどまらず、当社工場で

の組立から輸送・仕上げ作業、ガラス工事全般にわたる一貫したサービスを行っている。

- ・このたび、サッシに関する一貫したサービスの生産性向上を目指し、既存のものよりもさらに実用的な昇降機の開発・製造・販売に取り組みたいとの相談があった。

○モデルチームによる連携支援

入間市商工会・県西部地域振興センター・専門家の連携によりサービスの生産性向上を図るための新製品開発への支援（事業計画づくり、製造業者とのマッチング、販売権利・製品保証に関すること、販売促進に関することなど）を進めている。

○連携支援による成果

商工会・地域振興センター・専門家の連携支援により新製品の試作品が完成！！

今後、製品化と新製品導入によるサービスの生産性向上を目指す。

☆ 幸手地区の事例 ☆

○テーマ

市内事業者マッチングによる洋菓子の新商品開発への支援

○ご相談内容

- ・幸手市商工会が事業者から酒粕を使った商品が注目を集めているという話を聞き、酒粕で洋菓子の新商品を作ることができるのではないかと企画を提案
- ・市内の洋菓子工房エルドベーレと石井酒造(株)のマッチングを図り、酒粕や日本酒が入った試作品3種（パウンド・フィナンシェ・マドレーヌ）の製作につながる。

○モデルチームによる連携支援

- ・幸手市商工会と埼玉りそな銀行幸手支店により、新商品開発に向け事業者マッチングを図った。
- ・また、商工会によるマスメディアを通じた商品PRや埼玉りそな銀行による商談会出展など幅広い連携支援を実施

- ・さらに、商工会・連携コーディネーター・県利根地域振興センターが連携し、新商品の販売に向けた事業計画（経営革新）づくりを支援

○連携支援による成果

新商品が完成し販売開始！！

マスメディア（朝日新聞・埼玉新聞）でも取り上げられる。洋菓子工房エルドベレーを県優良小売店表彰に推薦。また、今後、石井酒造(株)が中心となった商談会・イベント等への出展により、販路拡大が期待される。

その他、モデルチームの連携支援事例集を県ホームページに掲載しているのので、ぜひご覧いただきたい。

◆地域連携モデルチーム 連携支援事例集

掲載ページ

（「サービス産業事業者応援事業」で検索）

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0802/serviceouen/jirei.html>

4 地域連携によるサービス産業の活性化

平成26年度に構築したモデルチームは、26年度においては各地区の商工団体と県が中心となってチームを運営し、次年度からは各地区の商工団体が中心となり地域の主体的な取組として運営を行っている。

地域が主体的に運営を進めることで、商工会又は商工会議所が策定する「経営発達支援計画」（※）への位置付けや個別金融機関との連携協定の締結など、連携体制が次のステップへ発展する動きも出てきている。

※「経営発達支援計画」の認定・・・小規模事業者の事業の持続的発展を支援するため、商工会及び商工会議所が、小規模事業者による事業計画の作成及びその着実な実施を支援することや、地域活性化にもつなげる展示会の開催等の面的な取組を促進するため、商工会及び商工会議所

が作成する支援計画のうち、小規模事業者の技術の向上、新たな事業の分野の開拓その他の小規模事業者の経営の発達に特に資するものについての計画を経済産業大臣が認定する仕組み

（資料）中小企業庁

県では、前述の連携支援事例集のほか、県内の支援機関等を対象としたモデルチームの事例発表会（平成27年2月16日開催120名参加）などをとおし、連携ノウハウの普及に取り組んでいる。

それにより、地域主体の連携支援体制が県内に広がり、本県のサービス産業、さらに本県の地域経済全体の持続的な発展につながることを目指していく。

事例発表会（サービス産業活性化セミナー）チラシ

活力あるサービス産業事業者応援事業 地域連携モデルチーム支援事例発表会

サービス産業活性化セミナー

サービス産業の生産性向上を目指す!!

■日時 平成27年 2月16日(月) 14:30~17:00

■会場 新都心ビジネス交流プラザ4階

■定員 100名(先着順)

■対象 県内のサービス産業事業者の支援機関(商工団体・金融機関・行政機関等)の担当者、専門家(士業)、サービス産業事業者など

参加費無料
※交流会参加の場合は参加費1,000円

基調講演 平成26年12月 東証一部上場!

新たな価値を創造するリーディングカンパニー!
株式会社トレジャー・ファクトリー
代表取締役社長 野坂 英吾氏

アイデアとバイタリティでチャンスをつかむ!!
総合リユースショップ
創業から上場までのストーリー

事例発表 平成26年度活力あるサービス産業事業者応援事業
地域連携モデルチーム
支援事例発表

深谷地区・所沢地区
草加地区・和光地区
入間地区・幸手地区

連携コーディネーター
株式会社ディセンター
代表取締役 折原 浩氏
株式会社エイチ・エーエル
取締役副代表 太田 敬治氏

交流会 セミナー終了後、1時間程度 ※希望者のみ 参加の場合は参加費1,000円

■お申込・お問合せ
下記ホームページ申請フォームからお申込みいただくか、裏面の参加申込書をFAXでお送りください。
URL : <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0802/katsuryoku/jireihappoyou.html>
埼玉県 商業・サービス産業支援課 サービス産業担当
TEL 048-830-3754 FAX 048-830-4812 E-mail : a3750-09@pref.saitama.lg.jp

主催: 影の国 埼玉県
共催: (一社)埼玉県商工会議所連合会 埼玉県商工会連合会